

## 教科書を創造的に縦横無尽に使おう

室井美稚子

(木更津工業高等専門学校)

## 1. はじめに

「教科書を縦横無尽に使うって？ どんな風に？」と思われるでしょう。ここではあえて、「ほんとにできるの？」と思われるようなことをブレイン・ストーミング的に提案してみました。学年は関係なく行える活動です。

「時間がぎりぎりなのに、そんなことできるわけがない」と思われるでしょうが、まずは少しだけ時間を生み出してみてください。実際に行ってみると、クラスの雰囲気が変わり、かえって英語への関心が高まり、授業が行いやすくなること請け合いです。

## 2. アクティビティとフォーメーションの紹介

## ■ Which picture is that? ■

## 1. 教科書の使う箇所

表見開きの写真

## 2. 使う時期

特になし

## 3. 活動の単位

ペア・ワークまたはグループ・ワーク

## 4. 活動の展開

- ・表の見返しの写真を各生徒が開く。
- ・生徒Aが任意の1枚について、英語で説明する。  
ex. There are three people. They are sitting.
- ・他の生徒が指をさして当てる。その後、役割を代わって続ける。

## ■ Who says this? ■

## 1. 教科書の使う箇所

教科書の本文中のセリフ

## 2. 使う時期

復習 (学期や学年の終わり)

## 3. 活動の単位

ペア・ワークまたはグループ・ワーク

## 4. 活動の展開

- ・その学期や学年で学習した内容から、自分の好きなセリフを選んで、ノートかA4/B5用紙の4分の1の紙に書く。
- ・周りの人に選んだページを悟られないように注意する。
- ・ノートに書いた場合は口頭で、当て合いをする。(口頭の場合は音読の練習ともなる)
- ・紙に書いた場合は、相互に回してその下に解答を書かせる。解答欄はグループの場合、人数分必要である。

## ■ What page (is that on)? ■

## 1. 教科書の使う箇所

教科書の挿絵

## 2. 使う時期

復習 (学期や学年の終わり)

## 3. 活動の単位

ペア・ワークまたはグループ・ワーク

## 4. 活動の展開

- ・生徒Aが任意のページの挿絵について、どのページを見ているかを悟られないようにして説明する。

ex. (Q) Kumi and Paul are talking. You can see two photos too. There are two women and dogs. What page?

(A) It's on page 60!

- ・何年生でも、文章を作れなくても、単語の羅列でよく、情報が伝達できる楽しみを感じてほしい。

- ・他の生徒が当てる。

■Who do you like best?■

1. 教科書の使う箇所

教科書の本文

2. 使う時期

復習（学期や学年の終わり）

3. 活動の単位

グループ・ワーク

4. 活動の展開

- ・生徒Aが好きな登場人物を頭に浮かべる。
- ・その人物の名前以外の情報を他の生徒が尋ねる。
- ・生徒AがYes. / No.で答えて、他の生徒が当てる。
- ・生徒Bが同様に言い、続ける。何人かが同じ登場人物がよいと思っているなど、グループ内で共感を高めたりしつつ、登場人物へ親しみをもってもらおう。

■What will happen next?■

1. 教科書の使う箇所

教科書の各課

2. 使う時期

各課の終了時

3. 活動の単位

グループ・ワーク

4. 活動の展開

- ・その課の後日談を作る。
- ・日本語と英語を混ぜて発表してもよい。
- ・グループごとに発表して、評価し合う。
- ・紙芝居風やスキットにできればなお面白く、その話から読み取りの深さが類推できる。

■サイコロ単語テスト■

1. 教科書の使う箇所

教科書全部

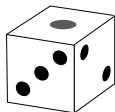
2. 使う時期

学年の終わり

3. 活動の単位

ペア・ワークまたはグループ・ワーク

4. 活動の展開



- ・サイコロをペアかグループで1つ用意する。
- ・生徒Aがサイコロを振り、例えば6が出たら6ページに進み、そのページの単語を1つ選び意味を尋ねる。
- ・相手が答えられれば、相手は6ページ分進める。
- ・相手が答えられなければ、自分がまた6ページ進める。
- ・生徒Bがサイコロを振って、同じように進める。
- ・生徒の学力に応じて、単語ではなく、その単語を使った文を作る課題でもよい。
- ・時間を切って、たくさんページを進んだほうが勝ちとする。
- ・単語が何も書いてないページが出たら、もう一度サイコロを振ることができる。

■同心円のフォーメーション■

さてここで、ペアやグループでの活動を行わせる椅子や机の配置について考えてみましょう。机をくっつけて島にするオーソドックスな方法もありますし、ペアの場合、二重のサークルを作って向かい合わせて話す方法（同心円のフォーメーション）もあります。一人目と話した後、外側の人は2〜3つくらい席をずれて、同じ事を言うのもよいでしょう。名前以外の情報を言って相手に当ててもらって「好きな登場人物」がテーマのときは、後者の方が、活気が出るかもしれません。

以上、6つのアクティビティと同心円のフォーメーションを紹介しました。ちょっと机上の空論というか、突拍子のないものもあるでしょう。全部行うわけではなく、「ちょっとやってみるかなあ」と自分の生徒の顔が浮かんだ活動にチャレンジしてみませんか。

3. おわりに

マンネリ化したとき、ちょっとした変化が次の変化を呼び寄せることがあります。「先生もいろいろ工夫して、授業を面白くしようとしているんだなあ」と生徒が思ってくれるだけでも、英語に対する取り組む姿勢に違いが生じるからでしょう。

Please give it a try!